

第31回島根県スポーツレクリエーション祭しまねレクリエーションフェスティバルを令和元年10月19日(土)10時から松江市総合体育館において開催いたしました。

レクリエーションスポーツとしてスポーツウェルネス吹矢・スラックライン・車いすバドミントン等のレクリエーションスポーツに加え、パラリンピックの正式種目であるボッチャを行ないました。また松江シティFCの選手をお呼びし、「松江シティ選手に挑戦！」というブースを設けました。

12時から13時までは島根の伝統芸能である石見神楽の上演、その後は岡山県よりダブルダッチ協会の方をお呼びし、デモンストレーションを行っていただきました。

7月開催の浜田会場同様開催前に全てのスタッフが集まり、あいサポート研修※を受け、障がいのあるなしに関わらず、気持ちよくスポーツができる環境づくりに努めました。

来場者は531名であり、様々なレクリエーションスポーツや石見神楽の上演、ダブルダッチのデモンストレーションなどを楽しんでおられました。

※あいサポート研修…障がいの特性や必要な配慮などを理解して、障がいのある方を手助けするあいサポーターになる為の研修。研修を受けたあいサポーターはあいサポーターバッジを身に着け声を掛けられやすいようにしております。



神楽



ボッチャ



ダブルダッチデモ



車いすバドミントン



松江シティFCに挑戦!